

講義科目名称： 臨地実習Ⅱ

授業コード： 51205900

英文科目名称： Practical Training II

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	1	必修
担当教員			
池上 益世			
添付ファイル			

科目の概要	保健所に5日間出向き、集団や職域の栄養課題をアセスメントし、適切な公衆栄養プログラムを計画、実行、評価、改善という一連の公衆栄養マネジメントを現場で学び、現在行われている公衆栄養活動を知る。
授業の内容	<p>事前指導    オリエンテーション 給食経営管理実習と合同で実習の概要、成績評価の考え方を説明する。</p> <p>公衆栄養学実習事前指導① 実習先について説明する。</p> <p>公衆栄養学実習事前指導② 実習のマナー再確認 写真撮影</p> <p>公衆栄養学実習事前指導③ 実習ノートの使い方</p> <p>公衆栄養学実習事前指導④ 個人票、班員一覧等の作成。役割分担</p> <p>公衆栄養学実習事前指導⑤ 大阪府保健所参加者 事前課題情報収集</p> <p>公衆栄養学実習事前指導⑥ 高槻班 食育検討 大阪府班 事前課題ワークシート作成</p> <p>公衆栄養学実習事前指導⑦ 高槻班 食育検討 大阪府班 事前課題プレゼン</p> <p>公衆栄養学実習事前指導⑧ 実習先からの注意事項伝達</p> <p>臨地実習    保健所実習（5日間） 保健所や保健センターに行き、行政栄養士業務を体験する。具体的な内容については実習先により異なる。</p> <p>事後指導    臨地実習報告会 実習内容を振り返り、パワーポイントにまとめて来場者に報告する</p>
学習到達目標	保健所や保健センターの業務を知るとともに、行政栄養士の業務を学ぶ。地域や職域における、健康の保持・増進を目的とする公衆栄養活動について理解する。
授業の方法	事前学習（必ず出席すること） 保健所に出向いての実習（5日） 事後指導（臨地実習報告会 欠席者・遅刻者・早退者には課題有）
成績評価の方法	事前指導、事後指導の参加態度 30% 保健所実習への参加状況 50% 実習先における活動・評価 20%
教科書・テキスト	公衆栄養学実習学外編/南山堂/矢沢綾香他
参考書	公衆栄養学教科書、公衆衛生学教科書等
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	事前指導・事後指導にも積極的に参加する。
履修上の留意事項	保健所実習に参加するためには公衆栄養学Ⅰの単位を取得していることが必須。 臨地実習Ⅱ事前指導は臨地実習Ⅰの事前指導と並行して行います。 詳しい日程についてはオリエンテーションの時に日程表を配布します。
オフィスアワー	木曜日 3限
課題に対するフィードバックの方法	必要時添削指導
実務経験	行政栄養士
その他	事前指導出席状況、参加態度によっては臨地実習（保健所実習）に参加できないことがあります。